

リーディングDXスクール事業【実践事例】

鹿児島市立武中学校

【取組内容④】 対話的・協働的な職員研修の取組

研究授業をととした職員研修において、共同編集できるツールを活用して協議を行う。



授業を参観しながら、タブレット端末に書き込んだり、撮影したりするなど、記録を残す。
 (実験の結果をタブレット端末で撮影し、学習支援アプリで共有する場面がある)

Microsoft Teamsで
 ファイル (Microsoft PowerPoint) を共有。
 ・グループごとに1スライドを使う。
 ・テキストボックスを「付箋」に見立て、各自の端末からコメントを入力する。
 ・必要に応じて画像等も掲載する。
 ・グループ協議の中で、分類・追記する。

他のグループが編集しているスライドを互いに参照できる環境で協議を進めた。

研修後の感想

・教師主導の授業から生徒主体の授業への転換が必要だと実感した。
 ・生徒たちはタブレット等を使うことが当たり前の感覚になってきているので、私たちも使うことが当たり前になるように使っていきたい。

